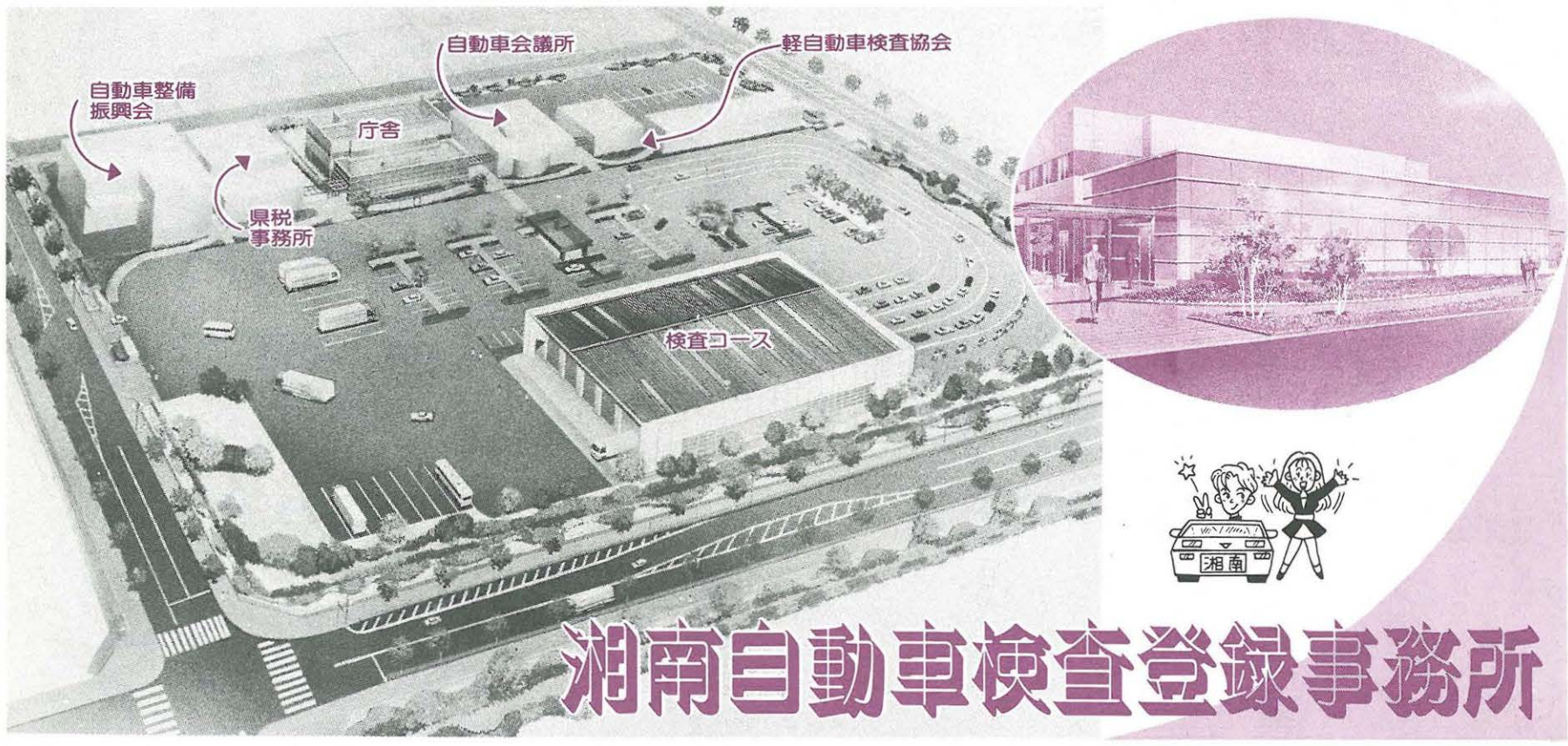
No.515 11月15日号

広報ひらつか

平成5年11月15日／毎月1日・15日発行／101,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111

人口　251,991人
世帯　87,164世帯
（平成5年10月1日現在）



湘南自動車検査登録事務所

湘南ナンバー 来年の秋オープン

車社会を迎えて、市民待望の「湘南ナンバー」を交付する神奈川陸運支局湘南自動車検査登録事務所（仮称）の建設工事が始まりました。十一月四日平塚市東豊田の建設予定地で起工式が行われ、来年秋のオープン目指して、工事が進められます。湘南自動車検査登録事務所は、湘南の特性と周辺の環境を十分配慮した建物です。

起工式でくわ入れをする市の関係者

軽から大型車まで

かでも本市は、国の誘致条件に合致する用地の選定や、関係機関との協議を重ねると同時に、地域の協力を得て、湘南ナンバーが実現したものです。

建設用地は、東豊田工業団地の一角（渋田川北側の県道大島・明石線の隣接地）で、敷地は約二万八千平方㍍の広さです。造成工事は、平成五年の春に完了しています。

国の機関に関する建物は、事務庁舎が鉄筋コンクリート二階建てで、一千六十四平方㍍、検査上屋が鉄骨造り平屋建てで一千六百八平方㍍の面積となっています。検査上屋には、廃車等ナンバーのない新規検査及び黒煙測定（排気ガス）が一コース、二輪車検査が一コース、継続検査が三コース設置されます。

この外、庁舎棟隣接地には、軽自動車の検査業務を行う軽自動車検査協会やナンバープレート等を交付する県自動車会議所、自動車整備振興会など、車検手続きに必要な四つの事務所が併設されます。このような軽自動車から大型自動車までの車検を、一か所に集めた施設は全国でも初めてのものです。

周辺の環境に配慮

湘南事務所には、南側の市道豊田線から出入りし、混雑しないよう、市道も十五㍍に拡幅してあります。また、周辺道路の渋滞をなくすため、車検業務はすべて予約制になっており、敷地内にも二百三十八台の駐車場を用意しています。

さらに、敷地が広いため、多量の雨に備えて、雨水が流出しないよう、一度地下埋め込み式調整池にため、調整しながら新川に放流するようにしています。湘南事務所周囲の歩道もカラータイルブロックにしたり、クスノキとサルスベリを交互に植栽した街路樹など、景観を考慮して、自然と調和させるようにしています。

なお、湘南ナンバー対象区域は、来春決定されます。

現在、県内には「横浜」「川崎」「相模」の三つのナンバーがあります。横浜ナンバーは、横浜市全域と横須賀市、三浦市、逗子市、鎌倉市、葉山町をエリアとし、自動車保有台数は百五十五万台です。川崎ナンバーは、川崎市全域をエリアとし、三十九万台の保有台数があります。相模ナンバーは、前記以外の県中西部のエリアで、百三十三万台の保有台数です。

こうした状況の中で、相模ナンバーは、平成六年度に保有台数が百五十万台を超えると予想され、現在の相模自動車検査登録事務所は手狭となり、検査業務が飽和状態となるため、分離して四番目の湘南ナンバーを創設することが決定されました。

市民の願いが実現

湘南ナンバーの誘致については、以前から若者を中心に湘南ナンバーを求める声が多く、平塚・藤沢・茅ケ崎などに「湘南ナンバーで走ろう会」等も生まれ、ステッカーやTシャツなどを作って、キャンペーンが展開されてきました。こうした市民運動に、平塚市を中心とする湘南地域の各市も昭和六十二年から六十三年にかけて、市議会で「湘南ナンバーを創設する」意見書を採択し、国へ積極的に働き掛けてきました。な

市民豆ルポ　おじゃまタイム　1　野菜の人たち

県歯科優良校に崇善小学校

県歯科優良学校に選ばれ、11月27日表彰される崇善小学校を取材した。取材は小泉由紀さん（東中原）

崇善小学校は、神奈川県学校歯科保健大会において「県歯科保健優良学校」に選ばれ、十一月二十七日に表彰されます。

この審査は、「最もよい歯の学校」および「歯科保健優良学校」に選ばれた学校を対象に行われます。崇善小学校は、過去十年間、中地区優良校として表彰され、昭和六十二年に「最もよい歯の学校」に選ばれています。

今年度、小学校の部に、県内七十八校が応募し、四校が「県歯科保健優良学校」として選ばれ、見事、崇善小学校もその栄誉に輝きました。

担当の養護の大泉先生は、「特別なことはしておりませんが…」と語りながら小泉教務主任と、学校での取り組みについて次のように話されました。

六月と十二月の年二回行われる定期検診では、親子二代にわたる校医の戸田先生に熱心なご指導を受けています。また、歯科衛生士による巡回歯みがき指導を全学年に実施し、正しいブラッシングを学んでいます。

歯の衛生週間には、虫歯のない子・治療の終わっている子が、よい歯の児童として選ばれます。どのクラスも半数以上が表彰されるそうです。

このような学校での取り組みにあわせて、家庭でも、食後の歯みがきの習慣化など、子供が自分から進んで虫歯予防に努めるよう歯科衛生教育に協力しています。

大泉先生がおっしゃった「他の学校より虫歯になる子の割合が低いですね」という言葉に、なるほどと思い、あらためて歯の大切さを感じ、子供のころの虫歯予防の大切さを教えられました。

昼休み歯をみがく子供たち

生活インフォメーション

4,468人に聞く

環境保全とごみ―住民実態調査の結果

市民のみなさんのご意見や考え方をお聞きし、今後の行政施策の基礎資料とする平成五年度平塚市住民実態調査の結果がまとまった。この調査は、住民基本台帳から等間隔に抽出した四千四百六十八人の方々に郵送方式でお聞きし、二千八百五十五人の方々から回答をいただいた。詳しくは総務課（内線三四八）にお尋ねを。回収率六三・九パーセント

〈調査期日七月一日〉

身近な地域の環境保全

問1　身近な地域の環境問題について

①関心がある　61・7パーセント
②やや関心ある　31・8パーセント
③あまり関心がない　4・1パーセント
④関心がない　0・9パーセント
⑤わからない　1・5パーセント

問2　住んでいる周辺の環境の快適さについて

	①満足である %	②まあ満足である %	③あまり満足でない %	④満足でない %	⑤わからない %
㋐空気のきれいさ	15.3	50.2	20.4	11.5	2.6
㋑水のきれいさ	4.8	31.3	32.3	26.3	5.3
㋒まちの清潔さ	4.4	41.3	35.0	17.5	1.8
㋓まちの静けさ	10.8	42.8	25.2	19.8	1.4
㋔自然の豊かさ	16.1	46.3	22.6	13.1	1.9

㋐～㋔について「満足である」と答えた人を地区別にみると、全項目について土沢地区が最も高くなっている。

ごみ減量とリサイクル

問3　ごみの量について

①かなり増えた　12・0パーセント
②やや増えた　30・5パーセント
③変わらない　28・7パーセント
④やや減った　16・8パーセント
⑤かなり減った　7・5パーセント
⑥わからない　4・5パーセント

問4　買い物時に考えることについて

「すぐに不用になってごみになることがないかどうか」が46・4パーセントと最も高く、以下「ごみになった時に持っていってもらえるかどうか」の38・5パーセントが続く

問5　ごみの意識について

①少なくするよう心掛けている　65・9パーセント
②意識はあるが具体的努力はしていない　23・6パーセント
③ごみ収集後のことは考えたことがない　8・4パーセント
④その他　1・4パーセント
⑤わからない　0・7パーセント

問6　年々増えるごみの量の要因について（2つ選ぶ）

①台所のごみ　15・0パーセント
②過剰包装　54・5パーセント
③使い捨て用品　67・8パーセント
④不用品の増加　33・6パーセント
⑤購入品の増加　20・2パーセント
⑥その他　1・8パーセント
⑦わからない　0・9パーセント

問7　ごみの減量化のため市が進めていくことについて（2つ選ぶ）

「過剰包装や使い捨て用品の生産や使用を自粛させる」が61・5パーセントと最も高く、以下「商品の製造段階からごみ処理に対して考慮させる」の55・2パーセントと続く。

問8　環境活動団体への参加について

①したい　7・8パーセント
②してみたい　8・3パーセント
③できないが支援したい　62・6パーセント
④参加する必要はない　12・8パーセント
⑤したくない　3・2パーセント
⑥その他　1・9パーセント
⑦わからない　3・4パーセント

21世紀のひらつか

老人保健福祉計画まとまる

市では、新平塚市総合計画「ホットプラン21・湘南ひらつか」に基づいて、二十一世紀初頭を展望する街づくりを進めているが、この事業を展開していくためのひとつのプラン「平塚市老人保健福祉計画」がまとまった。

この計画は、平塚市の高齢化の現状を踏まえながら、今後の高齢者対策についての考え方や進め方について明らかにしている。

▽考え方

21世紀初頭において、望ましい高齢社会の実現を基本理念とする

▽進め方

①計画期間を平成5年度～8年度（前期）、9年度～11年度（後期）とし、その目標に向かって、それぞれの保健、福祉事業を充実させていく

②高齢者問題について、個人、家庭、地域社会、民間企業など、市全体で取り組んでいく

③この計画を進めるため、国、県と積極的に連携していく

平成十一年度までの保健、福祉事業の計画目標など、詳しいことは、福祉政策課高齢化社会対策担当（内線五〇五）にお尋ねを。

介護センターのご利用を

在宅介護支援センターでは、寝たきりのお年寄りの介護についての相談を二十四時間、電話でお受けしているほか、介護機器の展示、紹介なども行っている。お気軽にご利用を。

・伸生会デイケアセンター（御殿）電話36―七四〇〇
・ローズヒルケアセンター（土屋）電話59―五五四四

人権法律相談

地域づくり課では、人権週間（十二月四～十日）に併せて、講演会と人権法律相談所を開く。

【講演会】

「人間として生きる」をテーマとした講演会。ぜひお出掛けを。入場自由

▽日時　12月3日（金）午後1時～4時
▽会場　教育会館大会議室
▽講師　文教大学教授　藤田雅子さん

【人権法律相談所】

いじめ、夫婦・親子のもめごと、近隣関係などでお困りの方はご相談を。

▽日時　12月6日（月）午後1時～4時
▽会場　ひらつかスカイプラザ（MNビル11階）

人権擁護委員の方々は、手紙や電話による相談もお受けしている。ご利用を。

【人権擁護委員】（敬称略）

・大久保智治　高浜台28―4（電話21―二四九三）
・沖津キヨ　大神二七五一（電話55―〇六七〇）
・宍倉敏雄　宝町8―12（電話22―〇五七二）
・原一雄　入野一八六―三（電話32―五二七三）
・細野冴子　夕陽ヶ丘57―13（電話21―六五四〇）
・秦奎昭　馬入本町14―10（電話22―二五〇三）
・山田源蔵　立野町17―25（電話31―〇九六二）
・松井洋子　黒部丘3―9（電話33―三一九三）
・水島貞　土屋二一八八（電話59―〇一八八）
・井上幸子　東八幡1―10―24（電話21―五九一二）

生活HOT NEWS

親善交流に補助金

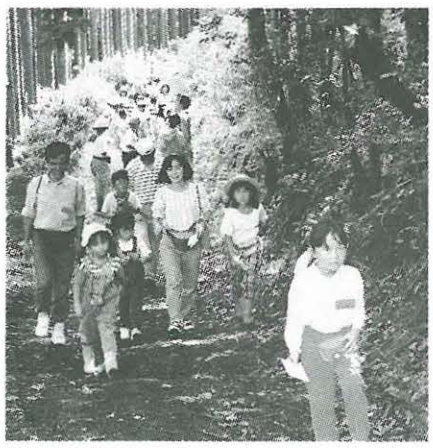
市では昭和五十七年岐阜県高山市、五十九年岩手県花巻市との間で友好都市を、また五十九年には市民休養の郷を静岡県天城湯ケ島町と結び、市民相互の交流を深めてきているが、より一層の交流の輪を広げていただくため、スポーツやレクリエーションなどをする交流団体に補助金を出している。ご利用を。

▽対象となる団体　1団体10人以上で、日常より自主的活動をしていること

▽対象となる事業　①スポーツ、レクリエーションなどの親善、交流試合　②スポーツ、レクリエーションなどの講習、研修、研究会　③友好都市、市民休養の郷の行事への参加　④自主的活動による交流

▽補助金額　①友好都市2万円（10人～30人）から10万円（百一人以上）までの5段階　②市民休養の郷1万円（10人～20人）から10万円（百一人以上）までの6段階

補助金を受けるには事前に交流計画書を出し、交流の後、補助金交付申請書に実施報告書を添えて申請していただくことになる。詳しくは、交流親善課（内線五九七）にお尋ねを。



今年の7月31日から8月1日までわんぱく探検隊350人のみなさんが天城湯ケ島で森林浴を楽しんだ。

監査の結果

平成四年度予算執行事務監査結果について、監査委員から報告があった。

【監査公表第18号】①対象　環境部（除く環境保全課）　②結果　適正に処理されていた

【同第19号】①対象　道路部（除く道路建設課、道路管理課）　②結果　おおむね適正に処理されていた

【同第20号】①対象　理財部　②結果　おおむね適正に処理されていた

11月納期の市税・手数料

◇対象税等
・固定資産税　（第4期）
・国民健康保険税　（第6期）
・国民年金保険料　（第8期）
・清掃し尿従量手数料　（第8期）
◇納期最終日　11月30日（火）

市民相談

市民相談室（市役所）23―一一一一・内線二九三

◇人権法律相談・行政相談　11月16日（火）、12月7日（火）13時～16時
◇一般法律相談　毎週水曜日13時～16時、予約制（電話でも相談できる）
◇登記供託測量相談　12月10日（金）13時～16時
◇住宅相談　11月16日（火）13時～16時
◇発明考案特許相談　12月6日（月）10時～15時
◇下請取引相談　11月18日（木）13時30分～16時
◇定例年金相談　12月9日（木）10時～15時
◇消費生活相談　毎週金曜日9時～16時
◇一般市民相談　毎週月～金曜日9時～16時

青少年相談室（市民センター）34―七三一一

◇青少年相談　毎週月～金曜日9時～16時
◇青少年相談出張窓口　11月26日（金）10時～16時、旭北公民館
◇悩みごとは〝ヤングテレホン〟33―七八三〇　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

福祉会館　33―二三三三

◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　12月9日（木）13時30分～15時30分、予約制
◇生活支援相談・ボランティア相談　毎週月～金曜日8時30分～17時
◇結婚相談　毎週日曜日10時～15時（第3日曜日は除く）
◇母子相談・家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時
◇婦人相談　12月9日（木）10時～15時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター（崇善小学校北側）36―六〇一二

毎週月～金曜日9時～17時（電話による相談は毎週月～土曜日9時～17時）

イベント情報館

入賞おめでとう

力作ぞろいのコンクール

最高賞「バラ園」　鳥越匠一郎くん（金目小３年）

自分たちの生活している平塚を、もう一度見つめてもらおうと、小・中学生を対象に写生画やポスターなどを募集したところ、自分の生活体験の中から素直に感じ表現した作品が、今年も数多く寄せられた。入賞された主な方々は次のとおり。（敬称略）

観光風景写生コンクール

平塚の身近な風景や、日ごろ親しんでいる観光行事などの写生画を募集した。応募九百九十三点

▽最高賞　鳥越匠一郎（金目小3年）、古川小夜（崇善小4年）、田中庸子（江陽中一年）

▽金賞　飯田浩尉（旭小1年）、石川果林（崇善小2年）、多田逸美（小田原市立下中小1年）、相原護博（花水小5年）、石井麻衣子（中原小6年）、木村愛（八幡小6年）、大河原修一（江陽中1年）

交通安全ポスターと作文

日ごろの交通体験の中から、交通事故を防止するためのポスターと作文を募集した。

【ポスター】応募四百二点

▽金賞　秋山泰弘（城島小1年）、秋元映理佳（松原小4年）、中原真里子（勝原小5年）

【作文】応募54点

▽最優秀賞　越野雄貴（富士見小1年）、小島昇平（城島小4年）、柏木有紀（富士見小5年）

緑化ポスターと緑化標語

緑の保全や、市民の木くすのき、市民の花なでしこについてのポスターと標語を募集した。

【ポスター】応募一千三百七十九点

▽金賞　佐藤汐莉（富士見小1年）、原崇泰（富士見小2年）、勝田裕士（城島小3年）、種田綾乃（八幡小4年）、宮川令名（金目小5年）、山口春菜（相模小6年）、金子絵里（山城中1年）、斉藤優子（旭陵中2年）、相馬由佳（金旭中2年）

【標語】応募一千三百十二点

▽最優秀賞　「ひろげようこころの緑木の緑」菊地芙美代（土屋小6年）

クリーン平塚ポスター標語

ごみの再利用など、美しい街づくりをするためのポスターと標語を募集した。

【ポスター】応募三百八十二点

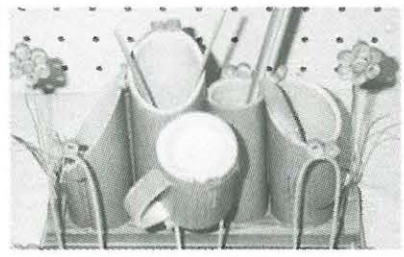
▽金賞　山川詩織（崇善小2年）、坂上道嗣（山城中2年）

【標語】応募七百三十七点

▽金賞　「だれにでもできるさゴミのダイエット」柴田麻衣子（崇善小5年）、「守っていこうおいしい空気ときれいな町」長谷川仁美（相模小4年）、「ごみの山もとは一人のまあいいや」田中祐介（太洋中1年）、「返したいきれいなままで母なる海へ」樋口有紀子（太洋中1年）

金賞　金子絵里さん（山城中１年）

竹細工アイデアコンクール



市長賞　山田優香さん（吉沢小6年）
カエルの顔をつくりのデザインで、はし立て、コップ立て、ようじ立てを作った

七夕まつりには欠かすことのできない、竹を使ってのアイデアいっぱいの竹細工を募集した。応募二百六十九点

・市長賞　山田優香（吉沢小6年）、議長賞　鈴木優（松が丘小3年）、教育委員会教育長賞　鈴木芙里（山下小3年）、商工会議所会頭賞　横山香織（勝原小6年）、清水梨沙（松が丘小6年）

文化祭の入賞作品が決まる

平塚市文化祭を記念して募集した、写真と美術の入賞作品が決まり、文化祭の期間中、会場に展示された。入賞された主な方々は次のとおり。（敬称略）

【写真の部】応募百八点

・市長賞　角田孝（藤沢市）、議長賞　倉田淑子（真土）、教育委員会賞　清田玲子（代官町）、平塚写真連盟会長賞　武田秀夫（夕陽ケ丘）、商工会議所会頭賞　杉山朋子（黒部丘）、平塚文化連盟委員長賞　寺内信子（茅ヶ崎市）

【美術（絵画、彫刻）の部】応募91点

・市長賞　森茂一（茅ヶ崎市）、議長賞　石井道子（唐ケ原）、教育委員会賞　豊島昭子（寺田縄）、平塚美術協会賞　柳川睦子（寺田縄）、商工会議所会頭賞　土屋文子（花水台）、平塚文化連盟委員長賞　安田文夫（茅ヶ崎市）

保育園児を募集

福祉事務所では、来年四月から、新たに保育園の入園を希望される家庭に申請書をお配りする。お配りする際に、家庭の状況などをお聞きするので、必ず保護者が来ていただきたい。

▽入園資格　保護者が働いているか、病気などで子供の保育ができない家庭

・対象児　0歳児～小学校入学前の児童

▽申請書の配布　12月9日（木）・10日（金）、児童福祉課

▽申請書の受付　1月13日（木）・14日（金）、児童福祉課

なお、現在入園中の児童を引き続いて入園させる希望のある保護者については、後日各保育園で面接し決定する。

▽問い合わせ先　児童福祉課保育係（内線二一四）

	施設名	所在地	定員
公立	神田保育園	田村	90人
	金田保育園	入野	90人
	須賀保育園	高浜台	90人
	南原保育園	南原	90人
	吉沢保育園	上吉沢	60人
	花水台保育園	花水台	90人
	しらさぎ保育園	東中原	90人
	夕陽ケ丘保育園	夕陽ケ丘	90人
	若草保育園	横内	90人
	大神保育園	大神	60人
社会福祉法人	平塚保育園	宮の前	120人
	柳町保育園	平塚	90人
	明石町保育園	明石町	60人
	白百合保育園	立野町	60人
	あさひ保育園	河内	120人
	横内保育園	横内	120人
	いずみ保育園	万田	120人
	金目保育園	北金目	90人
	八幡保育園	四之宮	120人
	大町保育園	根坂間	90人
	ゆうかり保育園	岡崎	90人
	中原保育園	中原	90人
	高村保育園	高村	120人
	富士見保育園	平塚	90人
	みどり保育所	四之宮	120人
	もんもん保育園	花水台	30人

会館まつりの参加者を募集

福祉会館の行っている趣味の講座や、各サークルの一年間の成果を発表する福祉会館まつりが開かれる。お出掛けを。

▽期間　12月1日（水）～3日（金）

・時間　午前10時～午後3時

▽会場　福祉会館

▽内容　各サークルの演芸発表・活動紹介・作品展示、お茶会ほか

なお、期間中ゲートボール大会と囲碁将棋大会が開かれる。参加を希望される方は、十一月二十二日(月)までにはがきに種目、住所、氏名、年齢、障害の有無、電話番号を記入のうえ、福祉会館（〒254平塚市追分1－43・電話33－二三三三）にお申し込みを。

・参加資格　60歳以上の方か、身体障害者手帳をお持ちの方

【ゲートボール大会】

▽日時　12月2日（木）午前9時～

▽会場　浅間緑地

▽募集数　先着24チーム（1チーム6人以内）

【囲碁将棋大会】

▽日時　12月3日（金）午前9時～

▽会場　福祉会館

親子でウォークラリーを

豊かな自然の残る土沢丘陵で、一日楽しく過ごしてもらおうと、今年も親子ふれあいもちつき&ウォークラリー大会が開かれる。ご参加を。

▽日時　12月11日（土）午前10時～午後3時30分

▽会場　びわ青少年の家とその周辺

▽定員　親子80人(先着順)

▽参加費　1人八百円

▽申込受付　11月17日(水)～

申し込みは、参加費を添えて、びわ青少年の家(電話59－〇八七一)か、青少年会館（電話32－七〇二九）へ。

市職員と嘱託員の募集

締め切り11月22日(月)

【職員】

◆清掃・土木公園等作業員…10人程度

・職務内容　清掃業務、土木作業、公園維持管理業務などに従事

・資格　中学校以上を卒業した男子で、昭和34年4月2日から51年4月1日までに生まれた方

◆労務作業員…若干名

・職務内容　市立保育園の労務作業に従事

・資格　中学校以上を卒業した女子で、昭和34年4月2日から51年4月1日までに生まれた方

◆看護補助員…1人

・職務内容　市民病院で看護補助業務に従事

・資格　中学校以上を卒業した女子で、昭和34年4月2日から51年4月1日までに生まれた方

◆栄養士…若干名

・職務内容　専門技術業務に従事

・資格　昭和45年4月2日以降生まれで、栄養士資格のある方または短期大学以上の課程もしくは栄養士養成施設を平成6年3月に卒業し、資格取得見込みの方

◆理学療法士…1人

・職務内容　市民病院で専門技術業務に従事

・資格　昭和45年4月2日以降の生まれで、理学療法士資格のある方または理学療法士養成施設を平成6年3月に卒業し、資格取得見込みの方

【嘱託員】

●徴収事務嘱託員…7人

・職務内容　保険税や使用料等の徴収事務

・資格　昭和9年4月2日から19年4月1日までに生まれた方

●嘱託歯科衛生士…1人

・職務内容　歯科衛生指導業務

・資格　昭和14年4月2日から24年4月1日までに生まれた方で、歯科衛生士資格のある女性

●労務嘱託員…1人

・職務内容　保育園等の労務作業と修繕

・資格　昭和9年4月2日から19年4月1日までに生まれた男性

●ボイラー操作嘱託員…1人

・職務内容　市民センターのボイラー操作業務

・資格　昭和9年4月2日から14年4月1日までに生まれた方で、ボイラー技師資格のある男性

●市民窓口センター事務嘱託員…2人

・職務内容　住民票、印鑑証明等の証明と公民館業務補助事務

・資格　昭和19年4月2日から34年4月1日までに生まれた女性

◉申し込み　11月22日(月)までに、市職員は所定の申込書(職員課に用意)を、嘱託員は市販の履歴書を市職員課(内線322)へ本人が持参する。

・採用予定　平成6年4月1日

ホットHOTほっと

守ろうごみのルール

減らすも増やすもあなたしだい

ごみの出し方のルールを守ることは、収集や処理をするために大切であるばかりでなく、処理施設や限りある埋め立て処分地を長く使うためにも必要なことである。また、少し手を掛けリサイクルすることで、使った物でもただのごみから資源に生き返る。地球は今、大きな環境問題を抱えている。資源保護のためにもご協力を。

私たちが毎日出している大量のごみは、自然が消化し吸収できる容量をはるかに超え、その結果として、環境破壊や汚染を生み出してきている。

このような状況の中で、今、全国的に各自治体ではごみ減量化に向け、懸命に取り組んでいる。

平塚市では、出されるごみを資源再生ごみ、燃せるごみ、燃せないごみ、臨時ごみに分け収集しているが、お陰様で自治会をはじめ、みなさんのご協力により、分別率では全国でも非常に高い水準となっている。

しかし、市内のごみ処理施設についてみると、唯一のごみ埋め立て地となっている遠藤原一般廃棄物最終処分場も、焼却灰でかなり埋め立てられてきており、厳しい状況は変わらない。

そこで、市では今年度から、平塚市ごみ減量化婦人の会と協力し、〝一人一日百グラムのごみ減量を〟を合い言葉に、みなさんが出されるごみについて、もう一度見直しされるようお願いしている。

ごみ問題には、簡単な解決策はないが、まず身近にあるご家庭の中を見渡し、自分でできることから始めていただきたい。

ごみ減量のために

●不必要な物は買わない

不必要な物は買わず、買った物は長く使うことが第一。また、買い物には買い物袋を持参し、過剰包装の商品やプラスチック、トレイ、ラップ類を使った商品はできるだけ買わない。

●環境に優しい製品を使う

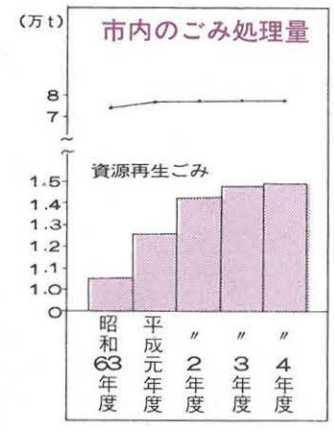
例えば、エコマークのついた製品を使う。このマークは環境に配慮した製品につけられた認定マーク。

●生ごみの減量化

料理の材料は使い切り、出た料理くずは生ごみ処理器でたい肥化する。

●使い捨て製品は買わない

紙コップなどの製品は、サイズ剤（にじみ止め）が多く使われているため、再利用しにくい。



平成4年度における資源再生ごみの回収量は14,890トンで、1世帯当たり174キログラム回収したことになる。

生ごみ処理器

市では、新しい生ごみ処理器・平塚型D70を販売している。

この処理器は、今までスペース的な理由で購入できなかったご家庭にも、利用できるようにと改良したもので、従来の処理器と比べて小さい（角型、一辺が四十五センチメートル）。また、水分を除く機能がついたため、生ごみ処理器百三十型（直径六十センチメートル、高さ六十六センチメートル）と同等の機能を発揮するのが特徴。販売価格は一千円。申し込みは、環境衛生業務課業務係（内線五三〇）へ。

エコサイクル社会推進会議

環境問題に対し、市民、企業、行政の三者が一体となって取り組んでいく、平塚市エコサイクル社会推進会議が今年度設立された。

今年度の主な活動は、資源の有効利用を目的とした「ごみの減量化」と「廃食用油回収の徹底」についての取り組み。詳しくは、環境保全課保護対策係（内線三三〇）にお尋ねを。

【エコサイクル】

生態系など環境への配慮を意味した「エコロジカル」と、物の流れの循環（生産、消費、還元）を意味する「サイクル」の合成語。

ウォッチングひらつか

海風と潮騒にふれられる道

相原敬夫さん（高浜台）

私の好きな散・歩・道

駅南口からなぎさプロムナードを海岸に向かって歩を進めていくと、一三四号線に交差し、高浜台歩道橋にさしかかる。

片側は緩いスロープになっており、自転車でも渡れる。橋上からなぎさ沿いに視線を巡らせば、西は真鶴半島、霊峰富士の雄姿、東には江の島、三浦半島が手に取るように展望される。

いずれに頭（こうべ）を巡らしても白砂青松の絶景ゆえ、東に行こうか西に行こうか、うれしい戸惑いを覚える。

私は、東雲（しののめ）の空が白んでくる日の出どきがすばらしいと思う。また、たそがれどきもまた良い。夕陽に映える富士の全容がシルエットめいて、絵画を見ているようで感動的でもある。北は大山、丹沢連峰を仰ぎ、南は相模灘がギラギラ輝いているのは言うまでもない。

歩道橋を下っていくと全長三百二十メートルにもおよぶボードウォークにさしかかる。海風と潮騒の音を耳にしながら、スニーカーの音も軽くスタスタと足が運んでいく。しばらくは、なぎさ沿いの砂浜をゆるりと歩んでいく。

大海原に続くはるかかなたの島々のマップが脳裏を去来してならない。

《募集》日常親しんで通る散歩道を紹介していただくコーナー。五百字程度の紹介文をお寄せください。

◎送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私の好きな散歩道」係

第50回　まちぐるみ大清掃

とき　11月21日（日）

午前8時～

当日は午前7時に花火で予告します。雨天の場合は、11月28日(日)に延期します。

清掃する場所

◇自宅付近の道路
◇広場、公園など公共の場所
◇平塚海岸

・問い合わせ　美化運動実施本部（内線240）

ハタチのメッセージ

あなたの思いを伝えてください

◇応募資格　昭和48年4月2日から49年4月1日までに生まれた方で、平塚市に住民登録がしてある方。

◇テーマ　テーマは自由。自分自身の思いや考え方をまとめたもの。

◇応募方法　400字詰め原稿用紙3枚以内にまとめて、11月30日（火）までに「〒254平塚市浅間町12－41平塚市青少年会館」へ。表題と住所、氏名、勤務先または学校名をお忘れなく。

※優秀作品は、成人式（1月15日・総合体育館）で発表していただく。

・問い合わせ　青少年課（内線762）

お目当てのものはあったかな

空きびんもこんなにきれいに

ひらつか市民市

活気あふれる街に

カメラレポート

よく晴れたぽかぽか陽気の中、恒例の市民市が十月三十一日、中心商店街で開かれました。

会場は、親子の触れ合えるゲームや個店での十分に吟味した品定めなど活気に満ちていました。

だるまさんをかわいくペイント

人形劇に見入る子供たち

道路の上で思いっ切り落書き

素早いパスからドリブルシュート

華やかなバトンパレード

ごみの終着駅

遠藤原一般廃棄物最終処分場（土屋）

ごみが最終的に行き着くところがこの処分場で、昭和五十九年四月に開設。総面積約五万六千平方㍍（埋め立て容量二十二万三千立方㍍）で、埋め立て地全面にシートを張り、汚水の地下浸透を防いでいるほか、集めた汚水は出水処理施設で完全処理している。

ここでは、大神環境衛生センターで焼却された灰を埋め立てており、当初は二十五年間で満杯になるとされていたが、ごみの分別収集の効果により数年間は使用期間が延びることになった。いずれにしても、この施設は市内では唯一の最終処分場。

〈環境衛生業務課からのお願い〉

ごみステーションはみんなのもの
ごみは正しく分けて出そう

◉注意・ごみを出すのは収集日の午前7時～8時30分
・蛍光灯、板ガラス、せともの は燃せないごみの日に出す

ごみ標語コンクールの結果

リサイクル前の段階でのごみ減量や、再使用を考えるごみのプレサイクル標語コンクールが行われ、この程入賞作品が決まった。入賞された主な方々は次のとおり。応募二百二十点（敬称略）

▽特選　「資源ごみ活かす心が地球を守る」尾形千里（桃浜町）、「買わない捨てない大切にプレサイクルの三要素」梶山明美（山下）、「造らない売らない買わないごみの素」小林重美（見附町）

催し物コーナー

図書館

☆映画会

◎11月21日（日）10時、14時、中央館
「フォックスウッド物語」　25分
「ドナルドダックと愉快なペンギン」11分
◎11月28日（日）10時、14時、中央館
「がんばれスイミー」　26分
「バーニングビレッジ・ミイラ男の話」13分
◎12月5日（日）10時、14時、中央館
「イソップ物語・まぬけなロバ」12分
「バーニングビレッジ・風小僧チャンスの話」　11分
◎12月12日（日）10時、14時、中央館
「オバケちゃん」　25分
「イソップ物語・きこりとヘルメス」12分

☆開館時間
火～日曜日　9時～16時50分
（金曜日のみ、中央図書館の貸出室と参考室は9時～18時50分）
☆休館日　毎週月曜日、月末
☆中央図書館
〒254浅間町12―41　電話31―0415

青少年会館

☆クリスマスのつどい

ゲームをしながらサンタと遊ぼう。先着100人にサンタからのプレゼントがある。
・日時　12月18日（土）14時30分～16時30分
・会場　青少年会館集会室
・定員　小学生100人〈先着順〉
・申し込み　11月16日（火）～

☆開館時間
火～土曜日　9時～21時30分
（日曜日のみ　9時～17時）
☆休館日　毎週月曜日、11月24日
☆青少年会館
〒254浅間町12―41　電話32―7029

美術館

☆市民アートギャラリー

【第18回湘南工芸家協会展（工芸）】
・期間　11月17日（水）～23日（祝）
【平塚市中学校美術教員展（絵画、工芸、彫刻）】
・期間　11月26日（金）～30日（火）
【第3回合同書作展・小扇と共に歩んで】
・期間　12月2日（木）～7日（火）
【なでしこ会展（日本画）】
・期間　12月8日（水）～14日（火）
☆開館時間　9時30分～16時50分
☆休館日　毎週月曜日
☆美術館
〒254西八幡1-1-3　電話35―2111

博物館

☆秋期特別展「公募写真展」

相模川流域の自然と文化をテーマに一般公募した写真の展示会。300点を超す応募があり、優秀賞10点、入選21点が決まった。特別展では全部の応募作品を展示している。
・期間　11月9日（火）～12月12日（日）
・会場　博物館特別展示室

☆プラネタリウム「昼の太陽はどこ」

・投影期間　11月20日（土）～1月9日（日）の土、日曜日
・投影時間　11時、14時（45分間）
・観覧券　当日9時から1階カウンターで発売。1人100円

☆土曜観察会

高麗山にいるカラスのねぐらを観察する。参加自由
・期間　11月20日（土）、雨天中止
・集合　花水バス停前15時50分
・持ってくる物　筆記用具、B5版の紙ばさみ、虫めがね

☆星を見る会

天体望遠鏡で星雲、星団を眺める。参加自由
・日時　12月10日（金）19時～20時30分、曇り・雨天中止
・会場　博物館科学教室、屋上

☆漂着物を拾う会

海岸に打ち上げられた小動物、植物、人工物を集めて調べる。参加自由
・日時　12月11日（土）9時30分～15時
・集合　花水川河口（花水川橋の平塚側）

☆体験学習「お飾り作り」

・日時　12月19日（日）10時～15時
・会場　博物館科学教室
・定員　30人〈抽選〉
・申し込み　12月10日（金）までに往復はがきで「お飾り係」へ

☆体験学習「家紋だこを作ろう」

・日程　12月25日（土）、26日（日）の2日間
・時間　9時～12時（26日は9時～13時）
・会場　博物館科学教室
・定員　小、中学生30人〈抽選〉
・材料費　400円
・申し込み　12月10日（金）までに往復はがきで「たこ係」へ
☆開館時間　9時～16時50分
☆休館日　毎週月曜日、月末
☆博物館
〒254浅間町12―41　電話33―5111